

新潟県の金融経済動向

【基調判断】

県内景気は、新型肺炎の拡大の影響により、厳しさを増している。輸出は減少している。設備投資は横ばいとなっている。個人消費は大幅に減少している。公共投資は持ち直している。住宅投資は横ばい圏内で推移している。

生産は減少している。企業収益は減少している。この間、雇用・所得環境は弱めの動きがみられ始めている。

【前回からの変更項目】

| | 今回（5月8日公表） | 前回（4月1日公表） |
|-----------|--------------------------|---------------------------------------|
| 全 体 | 新型肺炎の拡大の影響により、厳しさを増している。 | 回復が滞っている。 |
| 輸 出 | 減少している。 | 弱めの動きとなっている。 |
| 個 人 消 費 | 大幅に減少している。 | 回復の動きが弱まっている。 |
| 生 産 | 減少している。 | 弱めの動きとなっている。 |
| 雇 用 ・ 所 得 | 弱めの動きがみられ始めている。 | 労働需給は引き締まった状態が続いており、雇用者所得は緩やかに増加している。 |

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

951-8622 新潟市中央区寄居町 344 番地

TEL : 025-222-3103 FAX : 025-227-1136

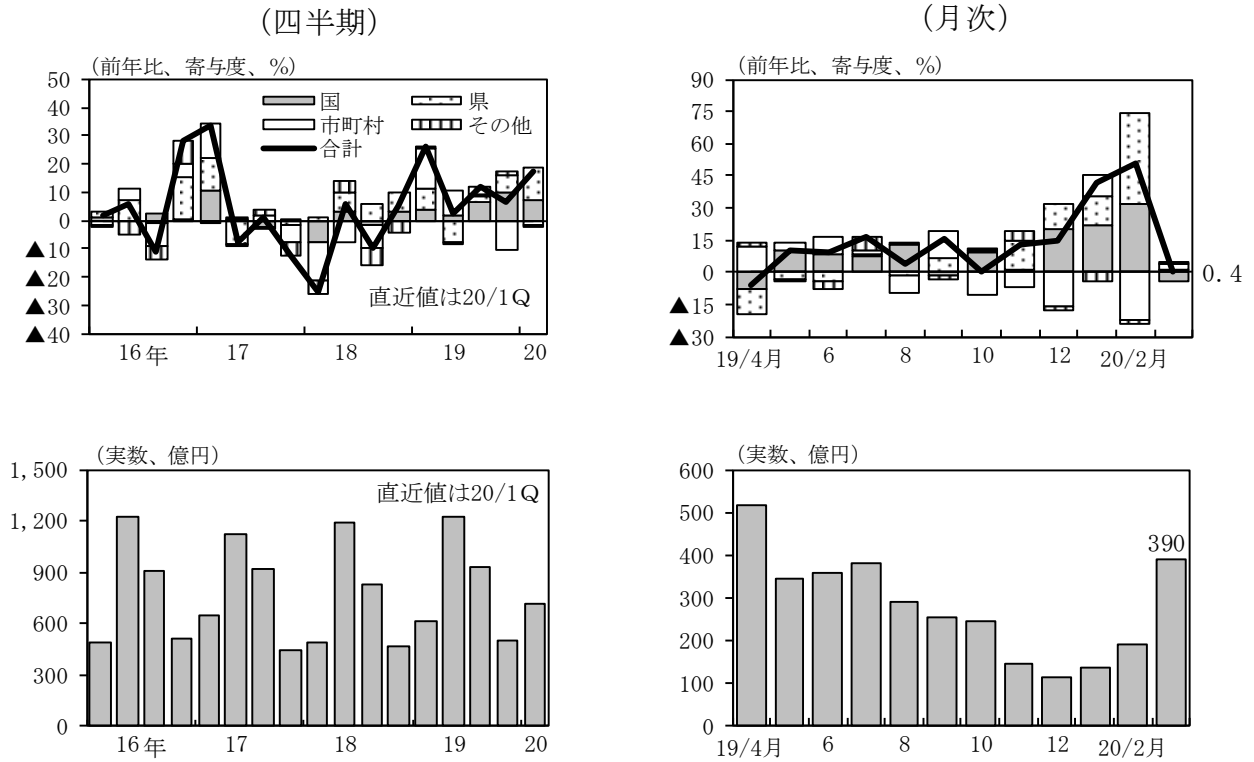
ホームページアドレス : <https://www3.boj.or.jp/niigata/>

1. 実体経済

公共投資は持ち直している。

2020年3月の県内の公共工事請負金額は、市町村や県などでの発注増加により、前年を上回った。

[公共工事請負金額] (前年比・実数)



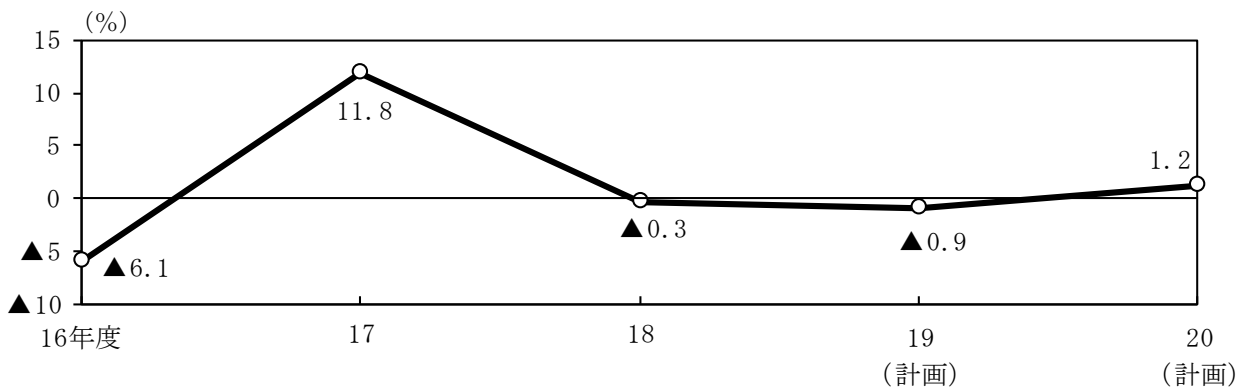
出所：東日本建設業保証(株)新潟支店

輸出は減少している。

最近の動向を業種別にみると、化学は高水準で推移している。金属製品（作業工具）は幾分水準を切り下げた状態で推移している。電気機械は弱い動きが続いている。一般機械、輸送用機械は減少している。

2020年3月短観（製造業）では、2019年度は前年を下回る見込みである。2020年度は前年を上回る計画である。

[短観・輸出（製造業）] (前年比)



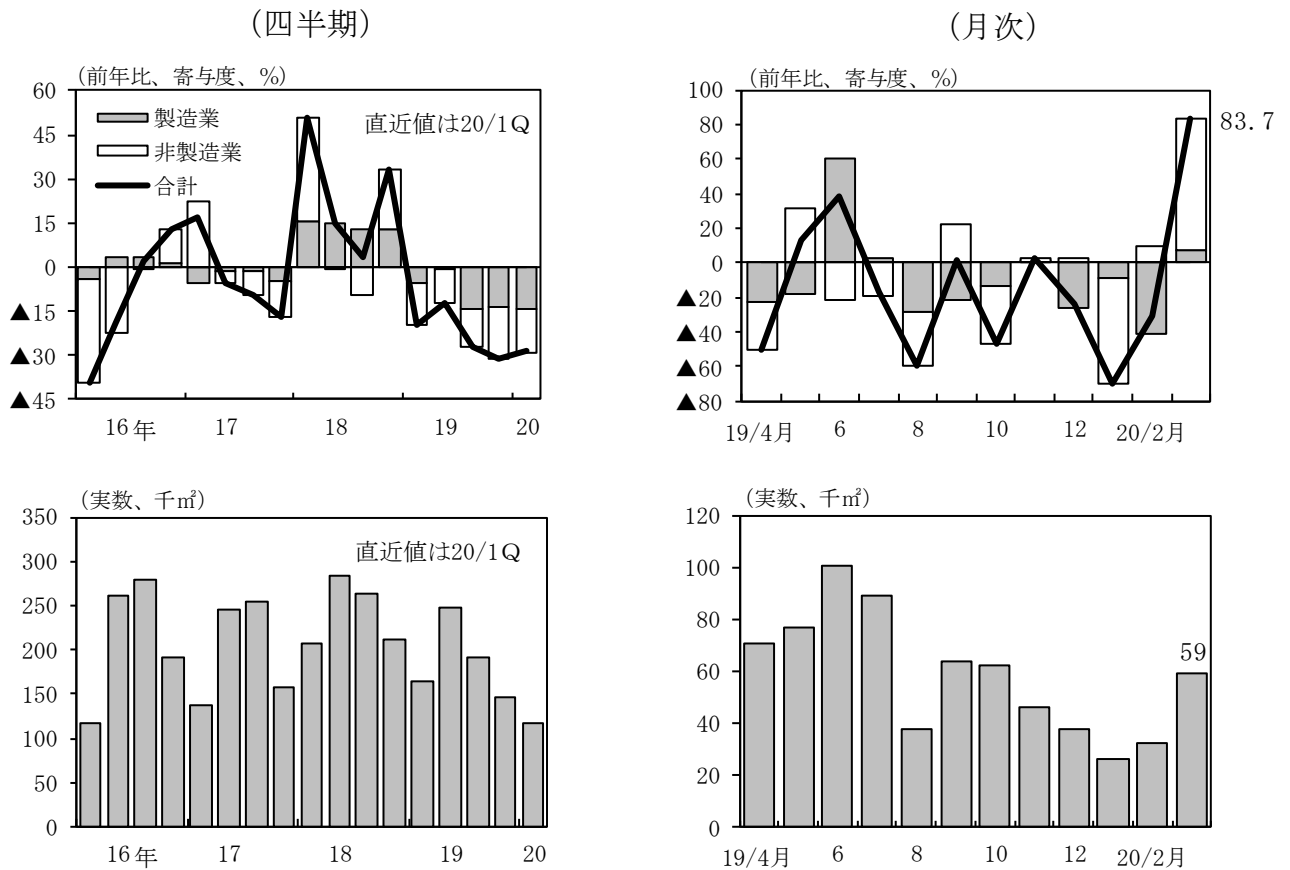
出所：日本銀行新潟支店

設備投資は横ばいとなっている。

2020年3月の県内の建築着工床面積（非居住用）は、前年を上回った。

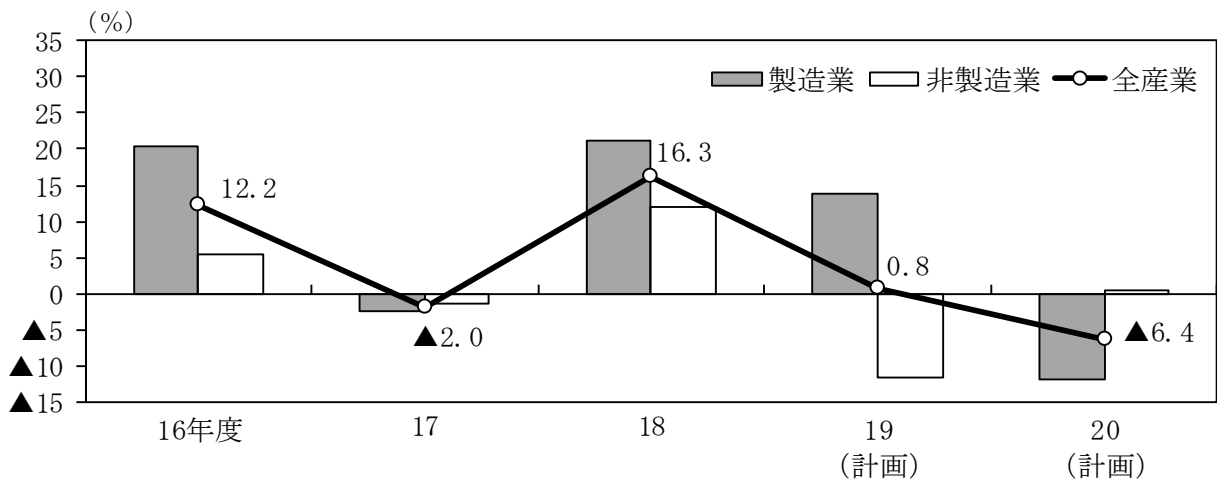
2020年3月短観では、2019年度は前年を上回る見込みである。2020年度は前年を下回る計画である。

[建築着工床面積（非居住用）]（前年比・実数）



出所：国土交通省

[短観・設備投資]（前年比）



出所：日本銀行新潟支店

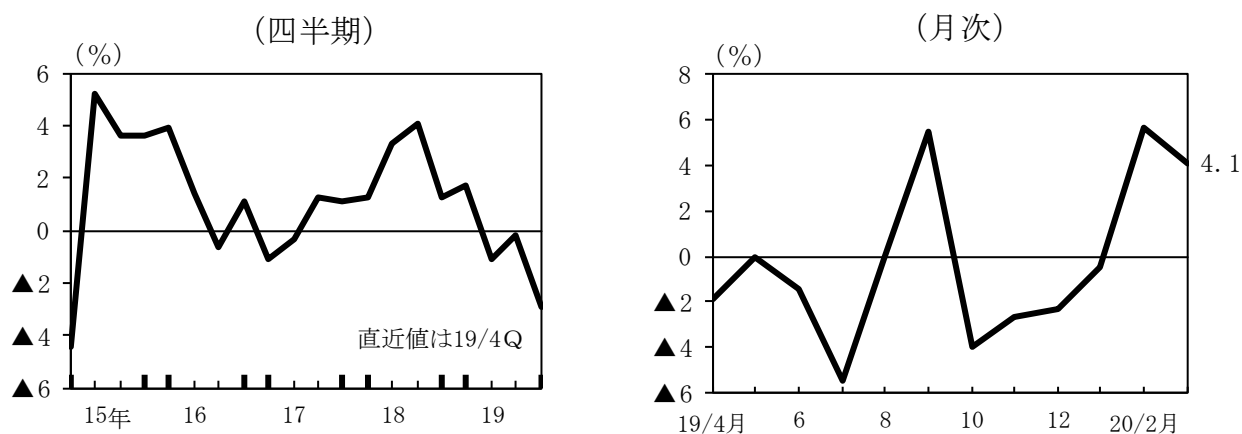
個人消費は大幅に減少している。

2020年3月の百貨店・スーパー販売額は、前年を上回った。衣料品は低調となったものの、食料品は堅調に推移した。

2020年3月の乗用車の新車登録・届出台数は、前年を下回った。家電販売額は弱めの動きとなっている。

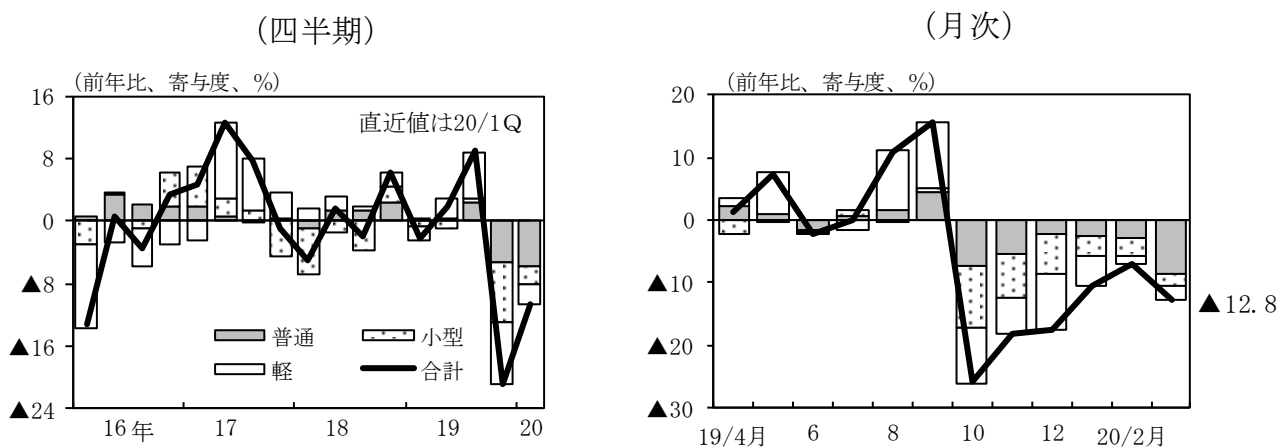
旅行取扱高は著しく低調となっている。

[百貨店・スーパー販売額] (前年比)



出所：経済産業省

[乗用車新車登録・届出台数] (前年比)

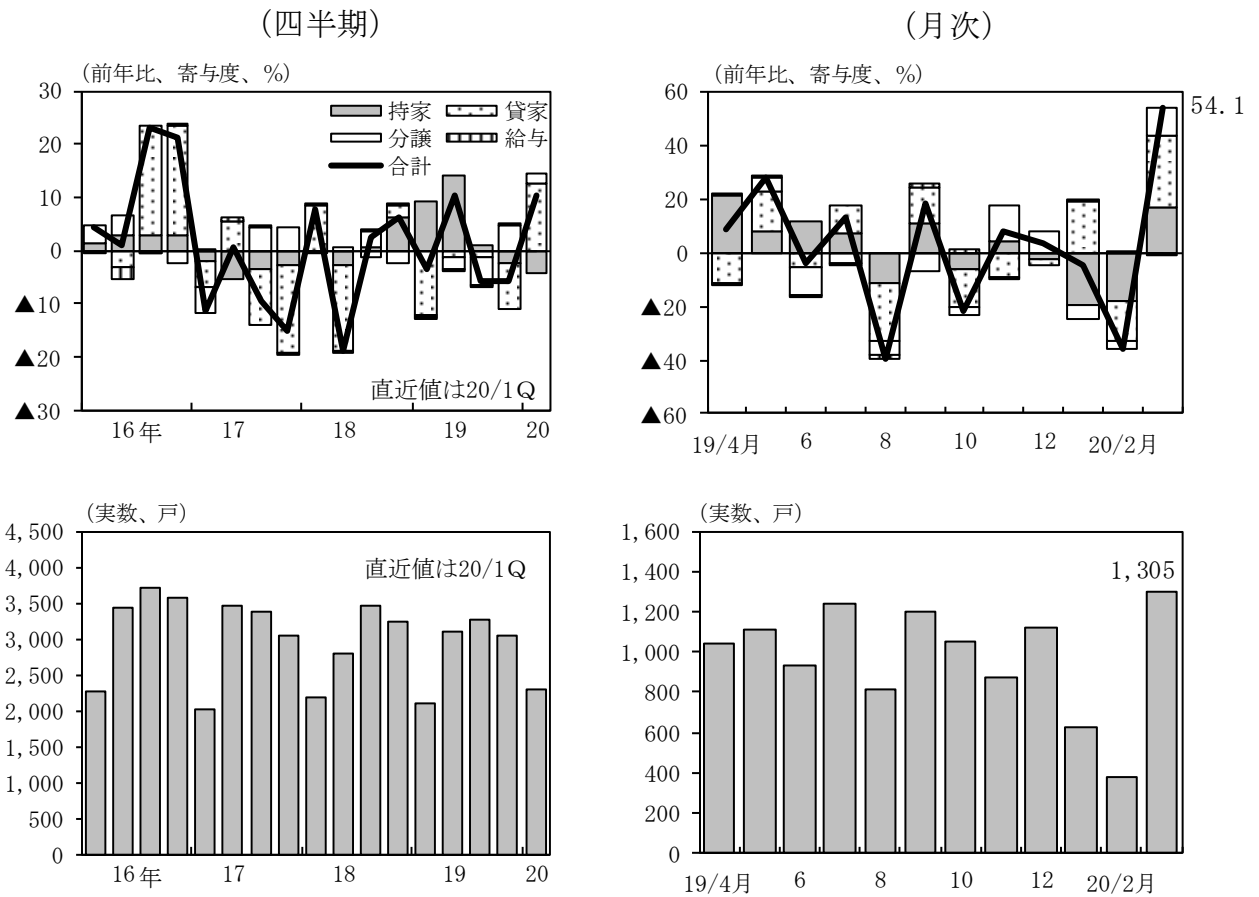


出所：新潟運輸支局

住宅投資は横ばい圏内で推移している。

2020年3月の県内の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲のいずれも増加したため、前年を上回った。

[新設住宅着工戸数] (前年比・実数)



出所：国土交通省

生産は減少している。

食料品（米菓、練り製品）は、増加している。

電子部品・デバイスは、弱い動きが続いている。

一般機械（建設機械、工作機械、産業機械）は、減少している。

金属製品（作業工具）は、幾分水準を切り下げた状態で推移している。

化学は、高水準で推移している。

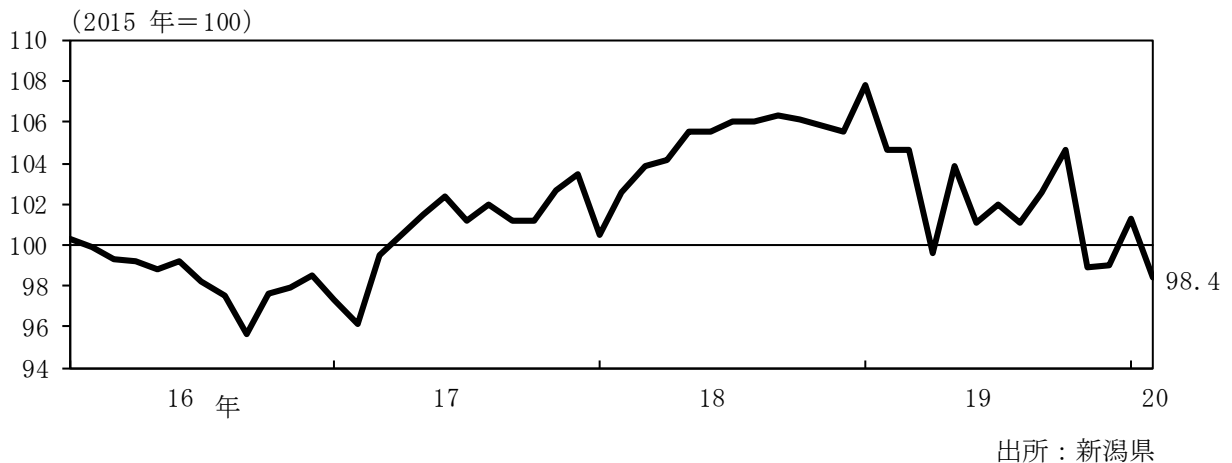
輸送用機械（自動車関連部品）は、減少している。

鉄鋼は、弱めの動きとなっている。

繊維は、低調な生産を続けている。

なお、2020年2月の県内の鉱工業生産指数は、前月比低下した（季調済前月比▲2.9%）。

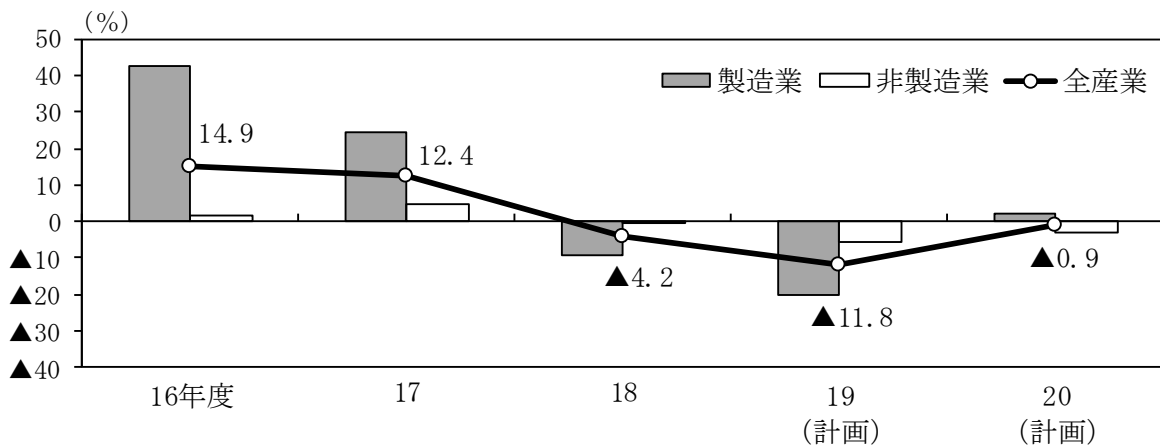
[鉱工業生産指数]（月次・季節調整値）



企業収益は減少している。

2020年3月短観では、2019年度の経常利益は減益見込みである。2020年度の経常利益は減益計画である。

[短観・経常利益]（前年比）

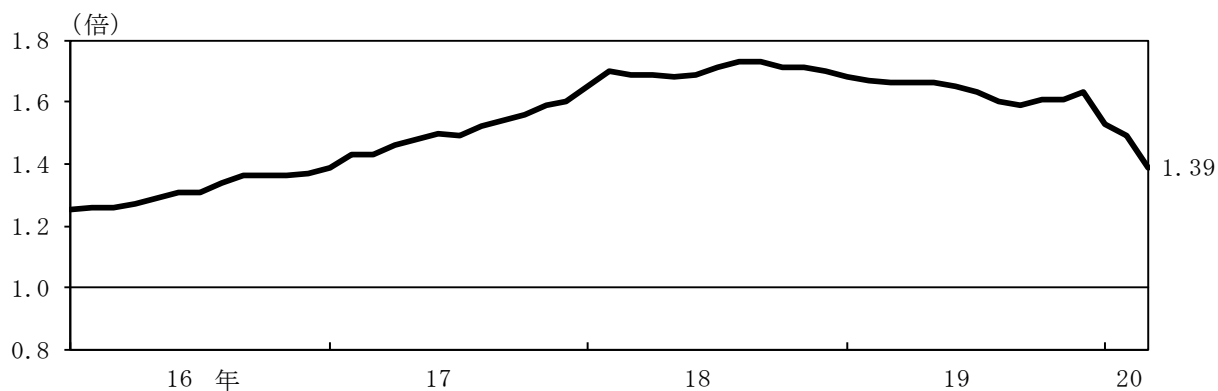


雇用・所得環境は弱めの動きがみられ始めている。

2020年3月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月を下回った。求人数、求職者数ともに前月から減少した。

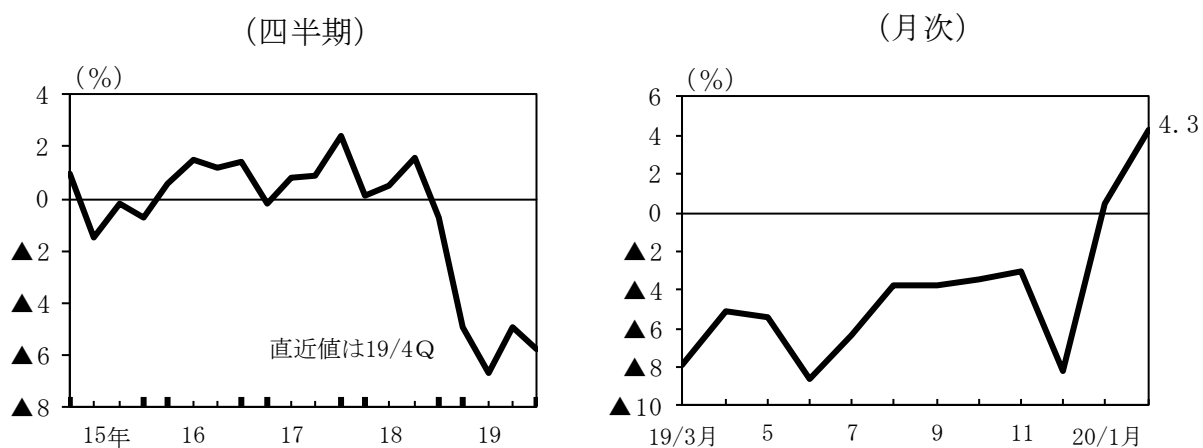
この間、2020年2月の現金給与総額は、前年を上回った。

[有効求人倍率]（月次・季節調整値）



出所：新潟労働局

[現金給与総額]（前年比）



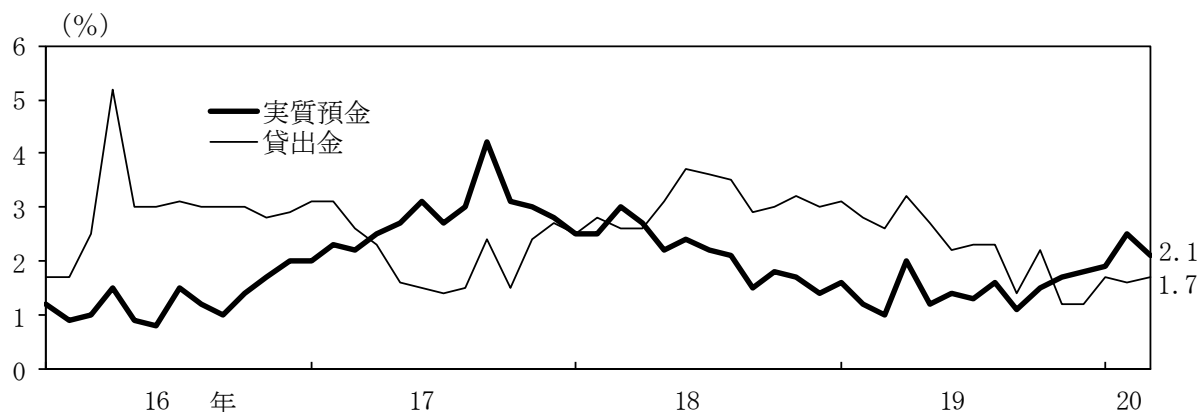
出所：新潟県

2. 金融

預金、貸出金ともに増加している。

2020年3月の県内金融機関の預金は、個人預金、法人預金、公金預金のいずれも前年を上回った。また、貸出金は、法人向けで前年を下回った一方、個人向け、地公体向けで前年を上回り、全体でも前年を上回った。

[預金・貸出金残高] (月次・前年比)

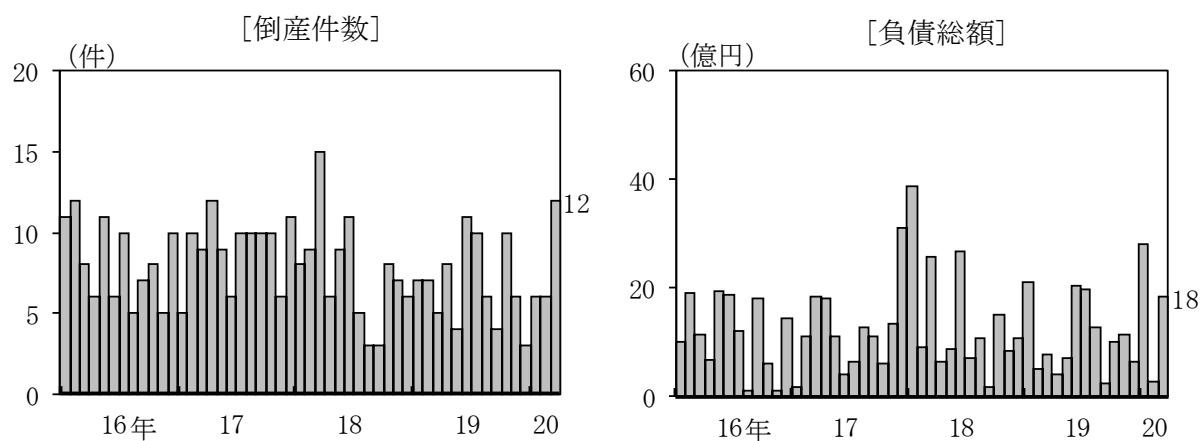


出所：日本銀行新潟支店

企業倒産は、件数、負債総額ともに前年を上回った。

2020年3月の県内企業倒産は、件数、負債総額ともに前年を上回った。

[倒産] (月次・実数)



出所：(株)東京商工リサーチ新潟支店

以 上